

Morita Aya | For Ophelia 盛田亜耶 | オフィーリアのために

2021年1月20日(水) - 2月27日(土)

ギャラリー・アートアンリミテッド

OPEN: 13:00-19:00 CLOSED: 日・祝・火曜日

107-0062 東京都港区南青山1-26-4 六本木ダイヤビル3F

TEL: 03-6802-5280

超絶技巧の切り絵で人気の盛田亜耶。名画の構図を基に、現代人をモデルとして、身体を解剖学的な興味から骨格や内臓まで描き、動植物と一体化させたイメージは独創的。一枚の紙とたった1本の Cutter で、辛抱強く微細に切り出すイメージは、凄絶な迫力で比類のない魅力を湛えています。新作は象徴派の名作「オフィーリア」から着想した大作。盛田はコロナ禍でより「生」を肯定的に捉えるようになり、絶命したオフィーリアが生きていたらと想定して制作。表題作ほか未発表の切り絵、12点を展覧します。

<作家コメント>

象徴派のミレーの「オフィーリア」は、狂気の象徴であり、私には男性視点の理想の女性像に思えました。私の「オフィーリア」は彼女を死から開放し、ハムレットの為に命を落とす事なく、純潔の白を想像させない黒い紙でカットしました。制作に没頭する中で、私は「死」よりも「生」を強く意識し、か弱い女性を表現するのではなく、現代に生きる優しさと力強さが融合した女性像を描こうと思ったのです。

盛田亜耶



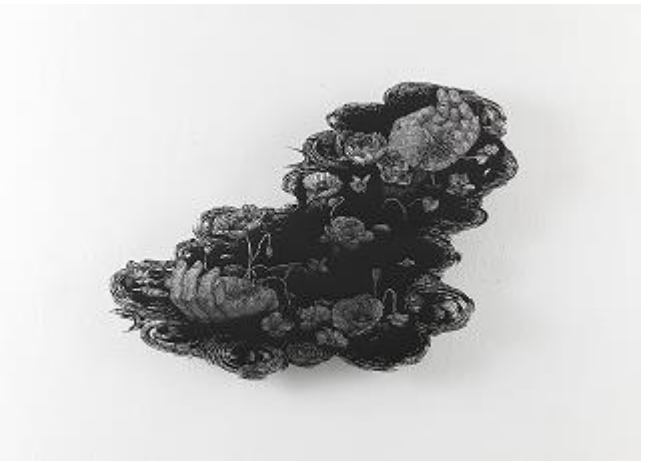
1. 「オフィーリアのために」制作風景

盛田亜耶アトリエにて

2020年12月



2



3



4



5

作品タイトル

1. 「オフォーリアのために」 2020年 160×212.0 cm 切り絵、紙
2. 「Escape」 2020年 38.5×58.5cm 切り絵、紙
3. 「オフォーリアの手」 2020年 38.5×53.0cm 切り絵、紙
4. 「Twitter」 2020年 47.0×34.5cm 切り絵、紙
5. 「プロセルピナの手2」 2020年 44.0×31.0cm 切り絵、紙

(C) AYA MORITA / All Photo (C) Tomonori OZAWA courtesy gallery ART UNLIMITED

☆Pressの皆様へ：画像の用意がございませう。記事として掲載いただける場合は下記あてご連絡願ひませう。

広報窓口；ギャラリー・アートアンリミテッド 瀬野／高砂

staff@artunlimited.co.jp Phone: : 03-6805-5280

-0062 港区南青山1-26-4 六本木ダイヤビル3F (有)アートアンリミテッド <http://www.artunlimited.co.jp>

盛田 亜耶 Aya MORITA 略歴

- 1987年 東京都生まれ
2014年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
2017年 東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修了

【受賞歴】

- 2012年 TURNER-AWARD 2012-優秀賞
2014年 東京藝術大学卒業制作 平山郁夫賞 受賞
2015年 TERADA ART AWARD 2015 入選

2017年 東京藝術大学修了制作 杜賞受賞 アートオリンピック 2017 入選・審査員特別賞受賞
2018年 第10回絹谷幸二賞奨励賞受賞

【主な個展】

- 2016年 「アダムの創造」 ギャラリー・アートアンリミテッド（東京）
2017年 「名画の身体」 ギャラリー・アートアンリミテッド（東京）
2018年 「最後の晩餐」 ギャラリー・アートアンリミテッド（東京）

【主なグループ展】

- 2011年 「タダナラヌヨカン」ターナーギャラリー(東京)
GTS 隅田川観光アートプロジェクト「下町で発生した見世物、エスプリ展」 すみだリバーサイド ホールギャラリー（東京）
2013年 「TURNER-AWARD 2012 入賞・入選展」ターナーギャラリー(東京)
2014年 東京藝術大学卒業・修了制作展（東京）
「董（とう）展-偏愛する絵画、六研派の美術-」東京藝術大学美術学部絵画棟 1F Art Space1・2（東京）
2015年 「TERADA ART AWARD 2015 入選展」 T-Art Gallery（東京）
「はじまりは久米圭一郎から」東京藝術大学美術学部絵画棟 1F 大石膏室・アートスペース（東京）
アートフェア 「the art fair + plus-ultra 2015」スパイラルガーデン(東京)
2016年 MITSUKOSHI×東京藝大「夏の芸術祭 2016」日本橋三越（東京）
2017年 東京藝術大学卒業・修了制作展（東京）
アートオリンピック 2017「受賞選抜展」豊島区庁舎・としまセンタースクエア（東京）
「子供は誰でも芸術家だ。問題は、大人になっても芸術家でいられるかどうかだ。パブロ・ピカソ」東京藝術大学大学美術館（東京）
2019年 「Color Studies-色彩について」 ギャラリー・アートアンリミテッド（東京）
「新人からカリスマ作家まで。渾身の16球 山下裕二の隠し球」日本橋三越（東京）
2020年 「～アーティストからメダリストへの贈り物～ビクトリーブーケ展」佐藤美術館（東京）

【ワークショップ】

- 2019年 夏の特別ワークショップ「私の手をみつめよう！じゃんけんのイロ・カタチ」大分県立美術館（大分）

【連載】

- 雑誌『科学』（岩波書店）2019年1月号～12月号 表紙作品を担当、「今月の表紙」解説執筆

<https://www.iwanami.co.jp/kagaku/2019.html>

